

ますます

「ますます深く」

「救主にふさわしく歩んで、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる善い行いによって実を結び、神をますます深く知るように。」

(コロサイの信徒への手紙 第1章10節・新約聖書360頁)

はじめに

パウロがコロサイにある教会に送った手紙を取り上げます。この手紙のテーマは「キリストを信じる者、また人は何を土台にして生きればよいのか」です。主イエスは洪水のたとえの中で、すぐに流されてしまうような土台の上に自分の人生を築いてはならないと言われました(マタイ7:24～)が、パウロはより具体的にこの「動かぬ土台」について解説をしています。

多様性

コロサイ教会はエーゲ海沿岸にあったエフェソから内陸に200kmほど東にある山あいの小さな町だったようです。「あなたたちのことを聞いている」、「私とまだ直接顔を合わせたことのない」(2:1)とあり、パウロはこの教会を訪れていない可能性があります。指導していたのはエパfrasです(1:7)。彼は教会のために熱心に祈り、近くにあったラオディキア教会の指導も苦心しながら奉仕をしていました(4:12)。原因の一つは、教会に集う人たちの多様性にありました。「ギリシア人、ユダヤ人、割礼のある者となない者、未開の人、スキタイ人、奴隷、自由人」(3:11)が集っており、価値観の相違もあって、問題も多かった違いありません。フィレモンとオネシモの事件もこの教会が舞台です。

パウロはコロサイ教会の問題が、この多様性にあると見ていました。そこで、教会の信徒たちが共通した土台に立つようにとこの手紙を送ったのです。教会とは、集うすべての人たちがこの土台に立ってこそ、神の栄光が現れる場

所となるのです。

パウロが説く土台とは

では、教会の土台についてパウロは何と言っているのでしょうか。まず「キリスト・イエスへの信仰」(4)です。この信仰が土台の基本となります。キリストに贖われた群れであることを忘れてはなりません。次に「聖なる者たちへの愛」です。教会は人間的な愛によって慰められるようなちっぽけな集団ではなく、神によってもたらされる愛を分かち合う交わりが展開されていく場所です。そして全員が「天に蓄えられている希望」に目標を置いて歩んでいくべきなのだと言っています。もし一つでもかけるなら、どこかの勉強会やボランティア団体になってしまい、神の栄光などにはほど遠い集団になってしまうのです。

土台を知るために

私たちは、この土台を強く固め続けていく必要があります。そのために「神の御心を深く知り」、「主にふさわしく歩んで」これは主イエスに倣って歩むということです。「あらゆる点で主に喜ばれ」、何よりもそのことを喜びとし、「善い行い」、すなわち主に従っていく姿勢を保持することで「実を結び」、そしてさらに「神をますます深く知る」ように求めるのです。一人一人が「イエスは主である」と告白し、そこに神の栄光が輝く教会を建てていただけるようにしたいと思います。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】
右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



今週の祈り

「キリスト・イエスにある
あなたがたの信仰と、すべ
ての聖なる者たちに対してあなたがたが抱いて
いる愛…あなたがたのために天に
蓄えられている希望…どうか、あ
なたがたがあらゆる霊的な知恵と
洞察によって神の御心を深く知り、
主にふさわしく歩んで、あらゆる点
で主に喜ばれ、あらゆる善い行いによ
って実を結び、神をますます深く
知るように。」(コロサイの信徒への
手紙 1:4、9～10)
「そこで、私のこれらの言葉を聞いて行う者は
皆、岩の上に自分の家を建てた賢い人に似てい



る。雨が降り、川が溢れ、風が吹いてその家を
襲っても、倒れなかった。岩を土台としていた
からである。」(マタイによる福音書 7:24～25)

「シモン・ペトロが答えた。『あなたはメシア、生ける神の子です。』…
私も言うておく。あなたはペトロ。
私はこの岩の上に私の教会を建て
よう。陰府の門もこれに打ち勝つこ
とはない。」(マタイによる福音書
16:16、18)

神さま、あなたは私の主です。私
はあなたを土台としてこれからも歩みます。教
会があなたの栄光に満ち溢れますように。御名
によって祈ります。アーメン。

深読みにチャレンジ！

箴言 (126) 第6章17節

*三つの違う訳を読み比べてみましょう。

◎協会共同訳 「高ぶる目 偽りを語る舌 無実の
人の血を流す手」

◎口語訳 「すなわち、高ぶる目、偽りを言う舌、
罪なき人の血を流す手、」

◎新改訳 「高ぶる目、偽りの舌、罪のない者の血
を流す手、」

「ならず者の行く末」

「六ついや七つ」という言い方をして、主が憎
む行為はこれなのだと強調しています。注目す
べきは、体のすべての器官が憎むべき行為をし
てしまう可能性があるのだと指摘していること
です。人間とはなんと罪深い存在なのだろうかと
思わされます。自分の中に少しでも神に従え
ない思いがあると、自分の体がそれを表現して
しまうからです。新聖歌の中に、きよめの恵み
を受ける決心を表した曲があります(379番)。罪
をきよめていただくだけでなく、「わが意思を」
「わが趣味を」「わが声を」「わが時と宝を」きよ
めてくださいと告白しているのですが、最初の
この聖歌を歌った時(高校3年)に、こんな極端
なことまで求めるのか、と驚いたことがあります。

もちろん、信仰が分かっていなかった時期で
したので、その後、ある集会で取り扱いをいた

【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成され
ています。31章から構成されていますが、あたかも短編
を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連
なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、
そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難し
いため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいた
いと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある
生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただき
たいと思います。

- 1 父から子へ・受け継がれるべき知恵(1:1～9:18)
- 2 生活の処方箋・知っておくべき知恵(10:1～22:16)
- 3 先人からの知恵(22:17～31:31)
 - a 知恵ある人の言葉(22:17～24:34)
 - b ソロモンの言葉(25:1～29:27)
 - c アグルの言葉(30:1～33)
 - d レムエルの言葉(31:1～31)

だいた時、まさにこの聖歌の歌詞通りの求めが
心から湧き上がってきたことでした。

つまり、体の様々な器官を通して出てくる「主
が憎まれる」行為は、自分がどれだけ神と共に
歩もうとしているのか、その信仰の覚悟によっ
て表れてくるのです。

聖書では「目」を心と同義語に使っている箇
所がありますが、ここでは人を見下したり、馬
鹿にしたように見る、といった意味が含まれて
います。よく、目は心の窓と言いますが、聖書
も同じような意味で使っています。

聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをするのはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも15分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

【祈りの時の持ち方(例)】

- ①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。
- ②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。
- ③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。
- ④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈祷課題」も祈る。

【月曜日】◆今週のすべての集会在祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

箴言第9章18節「そこに死者の霊がいることを 彼女に誘われた者が陰府の深みにいることを知る者はない。」◆この世のさまざま動きが魅力的に感じることがある。ある意味で、それが罪深い行為であると知りながらも、それに心がひかれることもあるだろう。だが、それが「盗んだ水」であり、「パン」によってもたらされる宴会だったとしたらどうだろうか。その宴会の誘いに乗り、そして一口含んだ時に、すでに私たちの魂は陰府の深みにいるのだという。この世の力をあまくみてはならない。そこに死が待ち受けているからだ。

●賛美／320 ●祈祷課題

◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。

◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

【火曜日】◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

箴言第10章10節「目くばせする者は人を苦しめ 唇の愚かな者は滅びる。」◆「目くばせ」とは、相手がわからないように同意を求めるような行為だが、それはあまりよい場面には用いられない。陰謀をはかり、その対象者に対してそれを実行するためにたがいに目くばせをしてタイミングを合わせるわけだ。悪意がそこに存在する。だが、心に隠し事がなければ、公の場で正論をいうことができる。そしてそれは建設的な意見となる。どのような場面でも、秘密の内にことをはかろうするなら、自滅する。

●賛美／321 ●祈祷課題

◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、EHC、ケズィック、太平洋放送協会、F E B C、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド・ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a.、日本国際ギデオン協会(聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

【水曜日】◆宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

箴言第11章1節「主は人を欺く秤をいとい 正確な量り石を喜ばれる。」◆この時代にも当然ながら悪徳商人はいた。秤に細工をするなどし、とにかくどのようにしたら自分のもうかるか、ごまかすことばかりを考える。暴力団は資金稼ごのために次々に手段を考える。まともに働こうなどとは思わず、どうやったら相手をだませるかをいつも考えているから、巧妙な方法を思いつくのだ。彼らは生涯、悪いことを考えながら過ごすことになる。私たちは神の御心を規準にして生きる者であることを忘れてはならない。

●賛美／322 ●祈祷課題

◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように

◆宗教法人を取得できるように

◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

箴言第12章15節「無知な者の目には自分の道がまっすぐに映る。知恵ある人は忠告に聞き従う。」◆言うまでもなく、この箴言に出てくる「正しき者」、「知恵ある人」とは、自分の倫理観や常識を正しいとして行動する人ではなく、神の御言葉にそって生きている人を言う。「自分が正しい」と主張しても、その人の考え方が間違っていたら、その人は正しくはない。だが、多くの人は、間違っているとわかっていても、「私は間違っていない」と言い通し、人の言うことを聞こうとしない。自己中心は、このかたくなな心から生まれる。

●賛美／323 ●祈禱課題

◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。

◆教会ビジョンのため（社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅）、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が50名以上となり、受洗者が年間3名以上与えられるように祈りましょう。

箴言第13章5節「正しき者は偽りの言葉を憎み 悪しき者は腐臭を放ち、辱められる。」◆正しき者の偽りを憎む行為と、欲と暴虐に走る悪しき者を対比させている。時々、この世知辛い世の中にも、「すばらしいことをされたなあ」と感心する出来事が伝えられてくる。それは、人が本来持っているすばらしい面が表れた時だ。だが、人を不快にさせるような話もある。知恵の言葉を聞く人は、人を不快にさせるようなことをしない、しかし、聞かない人は、悪臭を放ちながら恥ずべきことをする。そのような意味である。

●賛美／324 ●祈禱課題

◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるよう。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。

◆土屋牧師、淳子師（牧師一家）、思乃扶師、石出師の働きのために。

◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

箴言第14章4節「牛がいなければ飼う葉桶は空。しかし、収穫の多さは雄牛の力による。」◆子どもがふで箱をよく忘れるので、担任の先生と会った時、「忘れん坊ですみません」と言ったら、「ランドセルからふで箱を出している証拠。ちゃんと勉強をやっているんだよね」と、子どもをほめてくださった。確かに、牛がいなければ、牛小屋はきれいなままだが、働かせればそれだけ汚れる。成果をあげるためには、惜しみなく汗を流し、努力や犠牲をおしまない姿勢が大事であると教えている。祈りや集会を怠けては、何も得ることはできない。

●賛美／325 ●祈禱課題

◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。

◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

箴言第15章17節「野菜を食べて愛し合うのは 肥えた牛を食べて憎み合うことにまさる。」◆聖書学院入学前、友人と一緒に特上うなぎを食べながら、「もう、こんなうまい食事はできないだろうな」と悲壮な覚悟をしていた。だが、その後も、そんなことはなかったし、何より「食卓にキャベツしかなくても、毎日ビフテキを食べながら憎しみ合っている家庭」よりはるかにすばらしい神の祝福をいただいてきた。何をもって「幸福」なのか。主が家（家庭）を建てるのでなければ、建てる者の勤労はむなしいのだ。

●賛美／326 ●祈禱課題

◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。

◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。



おやこでせいしょ

●きょうのせいしょ

【れつおうきげ 5:1～19】

「ナアマンを たすけたひとたち」

(ヤコブのてがみ 4:6)

アラムというくにに ナアマンという しょうぐんが いました。このひとは くにのために いっしょうけんめい たたかい、おうさまに つかえたことで、おうさまから とても しんらい されていました。くにじゅうから そんけい され、こどもたちも みんな ナアマンしょうぐん のようになりたいと あこがれていました。

ところが、ナアマンしょうぐんには おおきな なやみがあったのです。それは、ひふのびょうきで、からだじゅうが くさっていく おそろしいびょうきでした。

そんな あるひ、ナアマンが いえにいと、あたらしく ナアマンの いえの おてつだいになった おんなのこが いいました。「ごしゅじんさまが わたしの くに、イスラエルのサマリアにいる よげんしゃの ところに いかれたら、びょうきが なおるのに」。ナアマンは そのは

なしをきいて おうさまに おねがいにいきました。すると、アラムの おうさまが「イスラエルのおうさまに『ナアマンをよろしく』と、てがみをかくから いってきなさい」と そのことをゆるし、イスラエルのおうに わたす たくさんの おかねまで だしてくれました。

ナアマンは おしえられたとおりに エリシャのところに いきました。すると、エリシャは かおをだしません。そのかわり、「ヨルダンがわに いって 7かい はいりなさい」とつたえられただけでした。きぶんを わるくした ナアマンでしたが ちいさく きれいとはいえないかわに はいっても なんにも かわりはありません。「もう がまんできない。おれは かえる」。ところが それをきいた かしんが「7かいと いったのですから はいってください。それで なおらなかったら、かえればいいじゃないですか」。ナアマンが きをとりのおして はいると、なんと なおったではありませんか。

ナアマン はみんなに たすけられて すくわれたのでした。

●かんがえてみよう

☆ナアマンに エリシャのことを おしえてくれたのは、だれでしたか。(5:3)

☆ナアマンのために てがみを かき、おくりものまでじゅんびしたのはだれでしたか。(5:5)

☆ナアマンが おこって かえろうとしたとき、ひきとめたのは だれでしたか。(5:13)



なむ聖書

もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりますが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

からだはきよくなる

				く	ら			
ら	な	く			る	よ	か	だ
								く
き	く	だ			は	か	る	よ
	ら	な					は	き
る		よ		き	く	な	だ	
	る			か		だ		な
な			く	よ	だ			る
く	だ		る	ら	な		よ	か

ことばあそび

今週の聖書箇所の中に出てくる言葉です。それぞれを並び替えると意味が通る言葉になります。答えてください。

- ① いいてきのやま
- ② あらうみを
- ③ しんかたち
- ④ げんしん

まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね





牧師の 聖書 ななめ読み

「合宿」

私が自動車免許を取ったのは大学1年の時です。その時は一日一回程度しか教習を受けられず、学校の授業との兼ね合いもあって2から3カ月かかったような気がします。今も当時と同じようで、予約はネットでできるようですが、それだけにすぐに埋まってしまうらしく、取りづらいことには変わりはないようです。ただ、今、「免許合宿」といって、費用は少し高いものの、一週間程度で取得できる方法があるんです。地方の自動車学校が生き残りをかけて生

み出したらしいです。短期でしかもリゾート気分を味わえるとのことで、学生の間では主流になっています。よく聞くのは東北や甲信越です。路上教習など交通量も少ないですから楽でしょうね。

先日新聞に出ていましたが、中学受験をする子たちのための夏合宿で、今年、なんと34泊35日80万円というプランが初登場し、実施されたそうです。夏休みまるごとです。授業は毎日9時から20時。それだけではなく、食事の時間を除き、朝の予習時間、夜10時半までの復習時間を加えると一日13時間にも及ぶとか。子どもの将来を考えているというのでしょうか、短絡的と言えなくもありません。なんとかいいところに入れたいという親のエゴが見え隠れしています。

聖書ふれあい街歩き

●シュネム 2

サウルの最後に関係するシュネムはエリシャの時代に再登場します。エリヤ、エリシャは北王国で預言活動をしていたので、北領地のシュネムが登場してもおかしくありませんが、やはりサウルとの絡みを考えてしまいます。

列王記下4章に登場する「シュネムの女性」はエリシャがシュネムを通るたびに、厚くもてなしをし、エリシャのために寝台、食卓、椅子、燭台を置いた小さな部屋を造るほどでした。下心があったのではなく、純粋に神の人に仕える姿勢を示していたのです。その証拠にエリシャが何か願うものはないかと聞いた時に、何もいりませんと言っています。しもべのゲハジが「子どもがいらない」との情報を提供するとエリシャは「来年の今頃、あなたは男の子を抱いている」と預言、そのとおりになります。その後、死んだその息子がエリシャによって生き返り、シュネムの町は大騒ぎとなるのです。

神をないがしろにしたサウルは戦死、一方信仰深いシュネムの女には「息子が生き返る」、飢饉で一旦逃れたものの、土地を返還され、再び生きられるようになったこと(9章)を通し、神の祝福がもたらされた、という対照を教えようとしているのでしょうか。

ななめ聖書 先週のこたえ

う	に	る	て	す	を	が	と	い
が	て	い	に	と	う	を	る	す
を	と	す	い	が	る	に	て	う
る	が	と	を	て	す	う	い	に
て	す	に	と	う	い	る	が	を
い	を	う	が	る	に	て	す	と
に	い	て	す	を	が	と	う	る
と	う	を	る	い	て	す	に	が
す	る	が	う	に	と	い	を	て

- ①よるだんがわ
- ②ひのせんしゃ
- ③にばいのれい
- ④つむじかぜ



ローマに向かうパウロ

パウロが出廷すると、エルサレムから下って来たユダヤ人たちが彼を取り囲んで、重い罪状をあれこれ言い立てたが、それを立証することはできなかった。

パウロは、「私は、ユダヤ人の律法に対しても、神殿に対しても、皇帝に対しても、何の罪も犯したことはありません」と弁明した。しかし、フェストゥスはユダヤ人に気に入られようとして、パウロに言った。「お前は、エルサレムに上って、そこでこれらのことについて、私の前で裁判を受けたいと思うか。」

(使徒言行録25:7～9)



フェストゥスとアグリッパの前で

【立証できなかった】

裁判が開かれ、ユダヤ人たちが今にもつかみかかるような態度でパウロをにらみつけました。そしてフェストゥスに促されて、「重い罪状をあれこれ言い立て」ました。ところが、そのどれについても立証することができませんでした。

どんな訴えをしたのかここには出てきませんが、これまでの彼らの主張と同じだったからだと思います。それは直後の「私は、ユダヤ人の律法に対しても、神殿に対しても、皇帝に対しても、何の罪も犯したことはありません」と発言したパウロの弁明からもわかります。

①ユダヤ人の律法を破壊している

これは、パウロがユダヤ教を冒し、律法に反する教えを広めているという訴えです。「律法を廃棄するためではなく、律法を実現するために来たのだ」と言われた主イエスの福音を伝えている、そのことを拒否しているわけですから、律法を無視するどころか破壊している危険人物だと訴えたくなるのは当然かもしれません。

②神殿を汚した

パウロが逮捕された直接のきっかけも、「ギリシア人を神殿に連れ込んで、この聖なる場所を汚した」(21:28)との未確認情報を信じ込んだことによるものでしたが、実際にはパウロが異邦人を神殿の中に連れ込んでおらず、証人もいなかった。もしいたら、連れてきていたはずですが。

③皇帝に対して罪を犯した

ユダヤ人から、国家騒乱、それは支配者であるローマ帝国への反逆であり、その陰謀を計画実行しようとしているのだと訴えられているわけですが、フェリクスに訴えた時にも「何の証拠も」

(24:13)挙げることはできませんでした。これが立証できれば、パウロの事件は宗教問題で終わることがなく、ローマの治安を脅かす政治犯になってしまうのですが、立証できませんでした。

フェストゥス自身、後にアグリッパ王に対して、「告訴人たちは立ち上がりましたが、この男について、私が予想していたような罪状は何一つ指摘できませんでした。パウロと言い争っている点は、彼ら自身の宗教に関することと、死んでしまったイエスとかいう者のことです。イエスが生きていると、パウロは主張しているのです。」(25:18～19)と言っていますから、勝負あった！です。ユダヤ人たちの訴えは適いませんでした。

ところが、そのような理解をしても、フェストゥスは「ユダヤ人に気に入られようとして」裁判を続けます。

そのまま聞くと、「裁判の場所をカイサリアからエルサレムに変更して続けようか」とパウロに選択肢を与えているように見えます。フェストゥスがユダヤ人たちの要求をかなえていることが分かります。新任総督として、ユダヤ人指導者たちとの関係を悪化させたくなかったからですが、エルサレムへ移すことは、ユダヤ人側にとっては非常に有利になります。パウロを敵視する宗教指導者たちがどんな方法を使ってでも有罪にしようとする、それが何でもできる、それがエルサレムだからです。いや、エルサレムに移送する途中で殺されるかもしれないわけで、フェストゥスは、それを知っているが、パウロに「エルサレムに行くか」と、それを断れないような雰囲気の中で、判断を投げかけたのでした。パウロは危機的状況に追い込まれたわけでした。

キリスト教まるわかり Q&A

◆何もわからないのですが。

必要なものはお貸しし、一つずつお教えます。また信仰の強要はいたしません。

◆礼拝とは何ですか。

私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。

◆献金とは何ですか。

神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されており、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。

◆聖餐式とは何ですか。

信仰告白をし、洗礼(バプテスマ)を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別された

パンとぶどう液をいただきます。

◆信者になるにはどうしたらいいですか。

自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員(信者)と呼ばれます。

◆キリスト教会は様々な教派があります。

大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が異なるため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。

◆にせのキリスト教会がありますか。

キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

2026年教会暦・年間行事

(#はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら1年を過すために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日を加え、守っています。

顕現節(1/6～#2/17)

降誕日(12/25)から12日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日(1/6)から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日(#2/15)として守ります。

四旬節(#2/18～#3/28)

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式(この教会では行いません)、灰の水曜日(#2/18)から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの40日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週(#3/29～4/4)は、主イエスの最後の1週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日(#3/29)から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日(#4/2)、十字架にかかれた受難日(#4/3)と過ごしていきます。

復活節(#4/5～#5/23)

キリストが死にかけて復活されたことを祝うイースター(復活日・#4/5)から始まります。春分の日後の最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40日後のキリストの昇天(#5/14)を迎えたのち、復活節の最終主日(昇天主日 #5/17)となります。

聖霊降臨節(#5/24～#11/28)

復活日から50日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日(ペンテコステ・#5/24)から

始まり、三位一体主日(#5/31)では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

待降節(#11/29～12/24)

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント(待降節)は、11月30日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは12月25日ですが、クリスマス礼拝(#12/20)は、25日以前の日曜日を選んでをささげています。

降誕節(12/25～1/5)

イエス・キリストの誕生を祝う日(12/25)から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

【記念日】

母の日(5/10・5月第二)
ウェスレー回心記念日(5/24・1738年)
花の日(子どもの日・6/14・6月第二)
父の日(6/21・6月第三)
ホーリネス弾圧記念日(6/26・1942年)
宗教改革記念日(10/31・1517年)
収穫感謝日(11/22・11月第四)

【当教会行事】

新年元旦礼拝(1月1日・木)
成人祝福礼拝(#1/11・1月第二)
聖書愛読週間(#3/22～28)
みふみの日(3月23日)
教会創立記念礼拝(3月最終主日/創立記念日3/29)
最後の晩餐集会(#4月2日夕)
召天者記念合同礼拝(#6/14・6月第二)
弾圧記念礼拝(#6月28日・26日前後の主日)
石出忠師記念礼拝(#7月5日・7月第一)
敬老祝福礼拝(#9/13・9月第三)
子ども祝福礼拝(#11/1・11月第一)
クリスマスイブ礼拝(12月24日夕・木)

教会紹介

●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト(青山学院、東北学院など)の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が1901年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。2022年3月27日に創立いたしました。

●教義

旧新約聖書66巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A. B. シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒(しんゆ)、再臨(さいりん)の4項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆**新生** キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わる。これにより、天に住まう者のように、日々喜びが与えられる。(コリントの信徒への手紙 2:5:17 など)

◆**聖化** 神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。(ガラテヤの信徒への手紙 2:19 ~ 20 など)

◆**神癒(しんゆ)** 肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。(出エジプト記 15:26 など)

◆**再臨(栄化)** キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。(コリントの信徒への手紙 1:5:51 など)

教会の信条

さがみはら 相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

わたし 私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約3年間、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかれ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が終末と示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

- ①キリストによる完全な救い
- ②真心からささげる礼拝
- ③キリストをかしらとした教会の交わり
- ④神の憐れみによるいやしと慰め
- ⑤信仰生活がもたらす祝福
- ⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
- ⑦神の愛に基づく社会への貢献

MEMO

単立 相模原ホーリネス教会

創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦

牧師 石出 佳代子 牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3

TEL&FAX 042(772)8910 e-mail church@bethels.info

ホームページ <http://www.bethels.info/>

